



神を仰ぎ 人に仕う

Chapel News

2019年7月

No.8

「聖書と対話」

電車でまへの座席の人たちが、電線にとまった雀の群れのように、一様に携帯電話に見入っている姿を日々みると、いまさら読書の重要性にふれる意味はないとさえ思われます。とはいえその中には字であればすべて読むという恐るべき読書好きもいることでしょう。

グーテンベルグの金属活字による活版印刷術の発明を転機とする 15 世紀以後の書籍の時代が、たしかに一つの転換点をむかえているようです。

古今東西、様々な読書論があります。今でも読み継がれる読書論もあります。それらに共通するのは、自己とはことなる他者の内面性にふれる、また未だ見たこともない異なる世界にふれることで、自己の感性や想像力を涵養し、思慮をゆたかにするということなどにあるでしょう。全学礼拝に参加している学生のみなさんは、聖書を読むことに慣れたことと思います。

聖書は、出来事の記述もありますが、重要な箇所が多くが、対話によってできていることに気付くと思います。新約聖書の四福音書をみても、イエスと弟子たち、イエスと付き従うもの達の対話を多く含みます。信徒への手紙も、対話ではありませんが、あきらかに書き送られた各地の信徒たちがあたかも目の前にいるかのように語り送られた対話的な言葉です。聖書の真理は対話によって伝えられているのです。対話が成り立っているその具体的状況を思い浮かべることで、私たちに真理が生き生きと浮かび上がってきます。

新しい技術・機器の登場でも、生身の人間同士の対話、会話がなお重要であることには、当分変化はないでしょう。聖書を筆頭に、良き書籍を通して新たな世界に分け入り、他者の言葉にふれることは、共に生きる人間という存在の本質に深く関わっており、これからもその重要な意味を失うことはないのではないか。そう思いたいものです。

(学校法人聖学院理事長・聖学院大学学長 清水 正之)

2019 年度年間聖句

希望をもって喜び、苦難を耐え忍び、たゆまず祈りなさい。

ローマの信徒への手紙 12 章 12 節

7 月月間聖句

わたしたちは、わたしたちに対する神の愛を知り、また信じています。神は愛です。

ヨハネの手紙 — 4 章 16 節

チャペル解放について

授業期間中、月曜日の10時から16時までの間、静かに祈りをする方のためにチャペルを開放しています。ご希望の方はチャペル正面玄関よりお入りください。

聖学院教会祈禱会

毎週木曜日 18 時 40 分～19 時 40 分、緑聖ホールC室にて行っております。

どなたでも自由にご参加ください。

・7 月 18 日(木) 民数記 10 章 東野 ひかり牧師

・7 月 25 日(木) 民数記 11 章 東野 ひかり牧師

全学礼拝期間について

2019 年度春学期の全学礼拝は、下記日程で行っています。毎週火曜日から金曜日、14 時 40 分から 15 時 10 分です。どなたでも自由にご参加ください。

春学期／2019 年 4 月 10 日(水)～7 月 24 日(水)

主の祈り

天にましますわれらの父よ
ねがわくはみ名をあげさせたまえ
み国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく 地にもなさせたまえ
我らの日用の糧を今日も与えたまえ
我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく
我らの罪をもゆるしたまえ
我らをこころみにあわせず
悪より救い出したまえ
国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり



アーメン

7月16日(火)

奨励者 村瀬 天出夫
(欧米文化学科准教授)
司会者 五十嵐 成見
奏楽者 渡辺 善忠
◆ ◆ ◆
前奏
讚美歌 74 番 1、2 節
聖書 エレミヤ書
1 章 4~7 節、11~12 節
(旧約 P.1172)
祈禱
奨励 「生まれる前から」
祈禱
讚美歌 74 番 3 節
主の祈り
後奏

7月17日(水)

奨励者 五十嵐 成見
(心理福祉学部兼人間福祉学部
チャプレン)
司会者 柳田 洋夫
奏楽者 今村 優子
◆ ◆ ◆
前奏
讚美歌 21-361 番 1、2 節
聖書 マタイによる福音書
6 章 26~30 節(新約 P.10)
祈禱
奨励 「『頑張』らなくていいよ」
祈禱
讚美歌 21-361 番 3 節
主の祈り
後奏

7月23日(火)

奨励者 久保 哲哉
(キリスト教センター主事)
司会者 五十嵐 成見
奏楽者 富岡 真奈
◆ ◆ ◆
前奏
こどもさんびか改訂版 114 番 1、2 節
聖書 ヨハネの黙示録
13 章 11~18 節(新約 P.467)
祈禱
奨励 「読んでみようぜ、黙示録!!」
祈禱
こどもさんびか改訂版 114 番 3 節
主の祈り
後奏

7月24日(水)

奨励者 菊地 順
(キリスト教センター所長
・政治経済学部チャプレン)
司会者 柳田 洋夫
奏楽者 今村 優子
◆ ◆ ◆
前奏
讚美歌 294 番 1、2 節
聖書 マタイによる福音書
5 章 3 節(新約 P.6)
祈禱
奨励 「幸福とは」
祈禱
讚美歌 294 番 3、4 節
主の祈り
後奏

7月18日(木)

奨励者 山口 博
(聖学院院長、女子聖学院中高校長)
司会者 菊地 順
奏楽者 倉橋 基
◆ ◆ ◆
前奏
讚美歌 270 番 1、2 節
聖書 フィリピの信徒への手紙
1 章 27~30 節(新約 P.362)
祈禱
奨励 「ひたすらキリスト」
祈禱
讚美歌 270 番 3、4 節
主の祈り
後奏

7月19日(金)

奨励者 柳田 洋夫
(大学・人文学部チャプレン)
司会者 久保 哲哉
奏楽者 清水 貴子
◆ ◆ ◆
前奏
讚美歌 21-394 番 1、2 節
聖書 出エジプト記
20 章 1~3 節(旧約 P.126)
祈禱
奨励 「十戒—自由への道しるべ」
祈禱
讚美歌 21-394 番 3 節
主の祈り
後奏

冬のトリート実行委員 大募集

日時:2020年2月6日(木)~7日(金)

場所:森林公園ホテルヘリテイジ(熊谷市)

冬のトリートでは、学生と教職員が一つとなって、笑いあり、涙あり、賛美あり、ゲームありの楽しいときを過ごします。おいしい食事と温泉で、心も体もリフレッシュしませんか!? 実行委員に興味がある人はぜひ、キリスト教センターまでお知らせください!



2018年度テーマ「大学生になってから考える、友達のこと」